

うちげでいきたい

あなたの人生の、家族の人生の、終わりが見え始めたとき、
あなたは何を考えますか？



大山町が舞台の「在宅看取り」映画

鳥取県大山町を舞台に製作された短編映画。
「うちげでいきたい」（山陰地方の方言で「家で逝きたい」）。
住み慣れた自宅で最期を迎えたいという末期がんを告知された高齢の
祖母とそれを支えようとする孫を中心とした家族の物語

孫 大輔氏プロフィール

鳥取大学医学部地域医療学講座 講師
日本プライマリ・ケア連合学会認定
家庭医療専門医

2000年東京大学医学部卒。腎臓内科、総合診療
(家庭医療)を専門として勤務した後、2012年より
東京大学・医学教育国際研究センター講師。

2020年4月より鳥取大学医学部地域医療学講座所属。
現在、地域医療に従事しながら医学生・専攻医の教育
にも携わる。

2010年より市民・患者と医療者の対話の場「みん
くるカフェ」を主宰。2016年より東京・谷根千地区
において「谷根千まちばの健康プロジェクト(まち
けん)」という取り組みを実践し、その一環として
2019年に短編映画「下街ろまん」を制作した。2022
年には在宅看取りをテーマとした映画「うちげでい
きたい」を制作、現在上映会を各地で開催している。
著書「対話する医療：人間全体を診て癒すために」
(さくら舎)。

映画上映会

&

家庭医療専門医 映画監督

孫 大輔氏 講演会

入場
無料

2023

7 / 2 日

10:00~ 11:30

(受付 9:30~)

定員:150名予定 事前のお申込が必要です

お申込はこちらから



またはTELにてお申込ください。

主催・申込み・会場・問い合わせ

大分県社会福祉介護研修センター
(大分市明野東3-4-1)

TEL 097-552-6888

FAX 097-552-6868

<https://www.okk.or.jp>

体調不良時、発熱時のご参加はご遠慮ください。